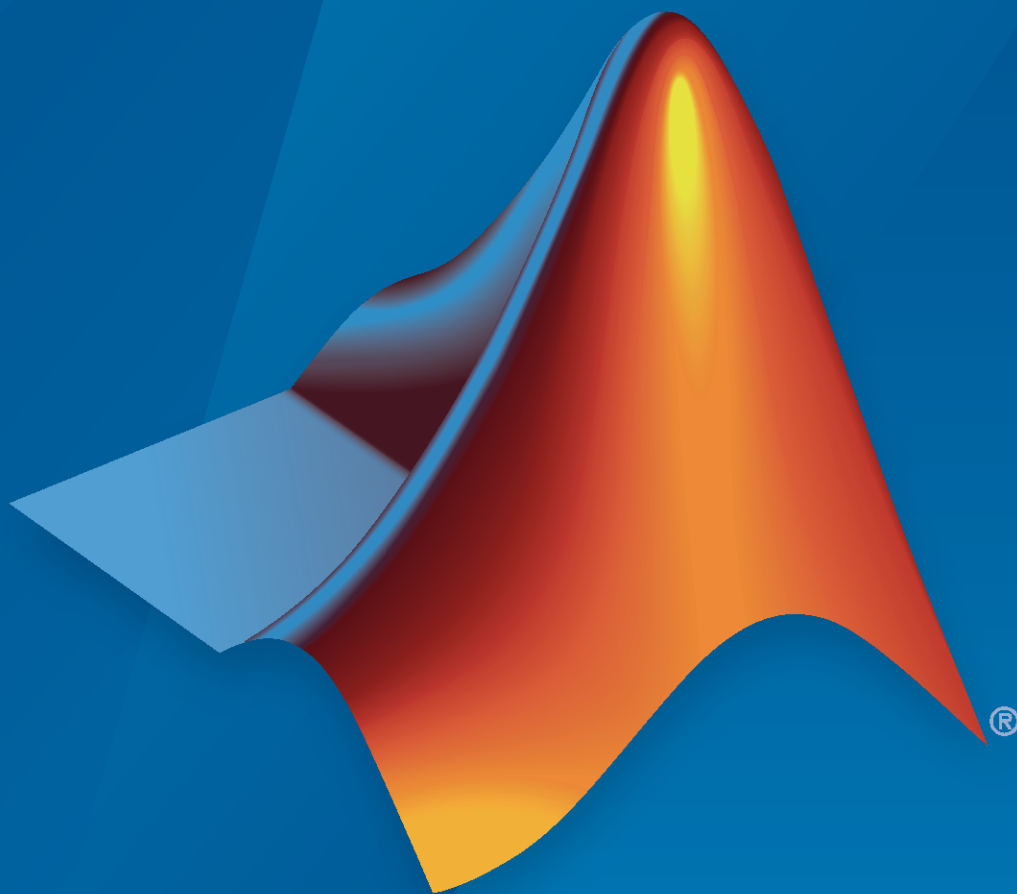


インストールおよびライセンス
インストールのヘルプ



MATLAB® & SIMULINK®

R2021b



MathWorks へのお問い合わせ



最新情報: www.mathworks.com
営業およびサービス: www.mathworks.com/sales_and_services
ユーザー コミュニティ: www.mathworks.com/matlabcentral
テクニカル サポート: www.mathworks.com/support/contact_us



代表番号: 03-6367-6700



The MathWorks GK
〒107-0052 東京都港区赤坂 4 丁目 15-1
赤坂ガーデンシティ 7F

MathWorks インストールのヘルプ

© COPYRIGHT 1996-2021 by The MathWorks, Inc.

The software described in this document is furnished under a license agreement. The software may be used or copied only under the terms of the license agreement. No part of this manual may be photocopied or reproduced in any form without prior written consent from The MathWorks, Inc.

FEDERAL ACQUISITION: This provision applies to all acquisitions of the Program and Documentation by, for, or through the federal government of the United States. By accepting delivery of the Program or Documentation, the government hereby agrees that this software or documentation qualifies as commercial computer software or commercial computer software documentation as such terms are used or defined in FAR 12.212, DFARS Part 227.72, and DFARS 252.227-7014. Accordingly, the terms and conditions of this Agreement and only those rights specified in this Agreement, shall pertain to and govern the use, modification, reproduction, release, performance, display, and disclosure of the Program and Documentation by the federal government (or other entity acquiring for or through the federal government) and shall supersede any conflicting contractual terms or conditions. If this License fails to meet the government's needs or is inconsistent in any respect with federal procurement law, the government agrees to return the Program and Documentation, unused, to The MathWorks, Inc.

商標

MATLAB and Simulink are registered trademarks of The MathWorks, Inc. See www.mathworks.com/trademarks for a list of additional trademarks. Other product or brand names may be trademarks or registered trademarks of their respective holders.

特許

MathWorks products are protected by one or more U.S. patents. Please see www.mathworks.com/patents for more information.

改訂履歴

2020 年 3 月	PDF のみ	MATLAB 9.8 新版 (Release 2020a)
2020 年 9 月	PDF のみ	MATLAB 9.9 改訂版 (Release 2020b)
2021 年 3 月	PDF のみ	MATLAB 9.10 改訂版 (Release 2021a)
2021 年 9 月	PDF のみ	MATLAB 9.11 改訂版 (Release 2021b)

MathWorks 製品のインストール

1

インターネット接続を使用した製品のインストール	1-2
手順 1: MathWorks アカウントへのサインイン	1-2
手順 2: インストーラーのダウンロードと実行	1-2
手順 3: ライセンス許諾への同意	1-3
手順 4: ライセンスの選択またはアクティベーション キーの入力	1-3
手順 5: 認証オプションの選択	1-3
手順 6: ユーザーの確認	1-4
手順 7: 保存先フォルダーの選択	1-4
手順 8: 製品の選択	1-4
手順 9: オプションの選択	1-5
手順 10: 選択内容の確認とインストール	1-5
インストールを後で行う場合の製品のダウンロード	1-6
手順 1: インストーラーと製品ファイルのダウンロード	1-6
手順 2: 保存先フォルダーの選択	1-6
手順 3: プラットフォームの選択	1-6
手順 4: 製品の選択	1-7
手順 5: 選択内容の確認とダウンロード	1-7
手順 6: インストーラーと製品ファイルの移動	1-7
次のステップ	1-7
ファイル インストール キーを使用した製品のインストール	1-9
前提条件	1-9
ファイル インストール キーを使用したインストール手順	1-10

ネットワーク ライセンスでの製品のインストール

2

ネットワーク ライセンス マネージャーのインストールと構成の計画	2-2
ネットワーク ライセンス マネージャーのインストール手順	2-2
MATLAB のインストール手順	2-2
ネットワーク ライセンス ファイルの更新または変更	2-6
ネットワーク ライセンスについて	2-6
ネットワーク ライセンス ファイルの内容	2-6
MATLAB インストール中のライセンス処理	2-6
MATLAB ライセンスの検索パス	2-7
ネットワーク ライセンスの更新	2-8
非対話的インストール	2-10
非対話的インストールを使用する状況	2-10

インストーラー プロパティ ファイルの使用	2-10
エンド ユーザーによる製品のインストール	2-12
クライアントへの製品とライセンス情報の提供	2-12
手動による MATLAB インストールのアクティベーション	2-13
アクティベーションの概要	2-13
MATLAB 内からのインストールのアクティベーション	2-13
インターネット接続を使用したインストールのアクティベーション	2-13
インストールのオフライン アクティベーション	2-16

ネットワーク ライセンス マネージャーのインストール

3

ネットワーク ライセンス マネージャーのオフライン インストール	3-2
手順 1: ライセンス ファイルのダウンロード	3-2
手順 2: インストーラーのダウンロード	3-2
手順 3: インストーラーの起動	3-3
手順 4: ソフトウェア ライセンス 許諾書の確認	3-3
手順 5: ライセンス ファイルの選択	3-3
手順 6: 保存先フォルダーの選択	3-3
手順 8: オプションの選択 (Windows システムのみ)	3-4
手順 9: 選択内容の確認とインストール	3-4
インターネット接続を使用したネットワーク ライセンス マネージャーのインストール	3-5
手順 1: ライセンス ファイルのダウンロード	3-5
手順 2: 製品インストーラーのダウンロードと起動	3-5
手順 3: ソフトウェア ライセンス 許諾書の確認	3-6
手順 4: ライセンス ファイルの選択	3-6
手順 5: 保存先フォルダーの選択	3-6
手順 6: オプションの選択 (Windows システムのみ)	3-7
手順 7: 選択内容の確認とインストール	3-7
ネットワーク ライセンス マネージャー ソフトウェアの更新	3-8
手順 1: ネットワーク ライセンス マネージャーの停止	3-8
手順 2: インストール方法の選択	3-8

MathWorks 製品のインストール

この章では、MathWorks® 製品のインストール方法について説明します。

インターネット接続を使用した製品のインストール

これは、1 台のコンピューターにインストールする場合に、最も迅速で簡単な手順です。MathWorks アカウント、そのアカウントにリンクされたライセンス、およびインターネット接続がアクティブでなければなりません。アクティベーション キーを保有している場合は、リンクされたライセンスの代わりに使用できます。インターネット接続がない場合は、「ファイル インストール キーを使用した製品のインストール」(p. 1-9)の手順に従います。

インストール中は、コンピューターのウイルス対策ソフトウェアとインターネット セキュリティ アプリケーションを無効にすることを検討してください。これらのアプリケーションによって、インストールの処理が遅くなったり、反応が示されない可能性もあります。

始める前に、MATLAB のシステム要件を確認してください。

共有コンピューターへのインストール ソフトウェアのインストールに適した権限がなければなりません。権限に関する質問は、システム管理者にお問い合わせください。

インストール用の tmp ディレクトリの変更 インストール用の tmp フォルダーを変更するには、MATLAB Answer の [How can I change the temp directory the MATLAB installer uses?](#) を参照してください。

手順 1: MathWorks アカウントへのサインイン

ユーザー名とパスワードを使用して MathWorks アカウントにサインインします。

MathWorks アカウントで 2 段階認証を有効にしている場合、MathWorks アカウントのサインイン時に、主な方法に送信された認証コードを入力するように求めるプロンプトが表示されます。2 段階認証を有効にしていない場合は、次のステップに直接進むことができます。

MathWorks アカウントを保有していない場合は、状況に応じて次の手順のいずれかを選択します。

状況	アクション
大学のライセンスを使用しています。	所属教育機関のポータルにアクセスします。
会社のライセンスを使用しています。	オプション: <ul style="list-style-type: none"> ・ アクティベーション キーを使用します。ライセンス管理者にお問い合わせください。 ・ MathWorks アカウントを作成し、所属団体のライセンスをリンクします。
製品ライセンスまたは評価版がありません。	MathWorks ストアに移動してください。

準備ができれば、次の手順に進みます。

手順 2. インストーラーのダウンロードと実行

ダウンロードする MathWorks 製品インストーラーには、選択したプラットフォームでインストーラーを実行するのに必要なファイルのみが含まれています。製品ファイルは含まれていません。インストーラーを実行して、サインインしているコンピューターにインストールする製品を選択します。インストーラーが、必要な製品を MathWorks からダウンロードします。

- 1 MathWorks Web サイトのダウンロード ページで、インストールするリリースと、インストール対象のコンピューターのプラットフォームを選択します。
- 2 インストーラーを起動します。アプリケーションによる変更を許可するかどうかを尋ねられたら、[はい] と回答します。
- 3 インターネット アクセスにプロキシ サーバーを使用するようにコンピューターが構成されている場合は、ユーザー名とパスワードを入力して標準インストールを続行します。プロキシ サーバーの資格情報については、システム管理者にお問い合わせください。

手順 3. ライセンス許諾への同意

ソフトウェア ライセンス許諾書を確認します。ライセンス許諾書は MathWorks とユーザーの間の法的な契約であり、ユーザーに許可する MathWorks ソフトウェアの使用方法和、その使用に関する条件を規定しています。一部の MathWorks 製品では、サードパーティ ソフトウェア（そのプログラム内で使用されるものと、プログラムでのアプリケーション開発に使用されるもの）の利用条件にも同意する必要があります。その利用条件は、The MathWorks, Inc. Software License Agreement の条件と異なるか、それに追加されている場合があります。

ライセンス許諾書の条件に同意しない場合、MathWorks 製品をインストールすることはできません。

手順 4: ライセンスの選択またはアクティベーション キーの入力

ライセンスの使用

リストからライセンスを選択します。

ライセンスが一切リストされていない場合、または使用するライセンスが見つからない場合は、次を行います。

- ・ アカウントにライセンスをリンクする必要のある場合があります。MathWorks Web サイトのライセンスをリンクを参照してください。
- ・ 所属団体のライセンスを使用している場合があります。次のトピックの「アクティベーション キーの使用」の手順に従ってください。

学生ライセンスを使用している場合は、プロンプトが表示されたら Student Version 使用ポリシーに同意します。

まだ手順がわからない場合は、管理者に問い合わせるか、MathWorks Web サイトからサポートにお問い合わせください。

アクティベーション キーの使用

自分の MathWorks アカウントにリンクされていないライセンスを使用して製品をインストールする場合は、管理者にアクティベーション キーを要請します。ライセンス管理者は、MathWorks Web サイトのライセンス センターにアクセスしてアクティベーション キーを取得できます。評価版ライセンスを使用している場合は、<https://www.mathworks.com/licensecenter/trials> にアクセスします。

[アクティベーション キーの入力] を選択して別のライセンスにリンクします。

手順 5. 認証オプションの選択

メモ 認証オプションは、ライセンスの許諾されたネームド ユーザーのみが使用できます。

インストール時に、ソフトウェアのアクティベーションをすぐに行うことができます。その後、このコンピュータで MathWorks ソフトウェアを使用するとき、認証にインターネット接続は不要です。アクティベーション プロセスでは、ソフトウェアを使用する権利を付与するライセンス ファイルが保存されます。

このコンピュータが複数のユーザーにより使用されると予想される場合、またはこのソフトウェアをクラウド環境で使用する場合、起動するたびにソフトウェアを認証するように選択できます。このオプションでは、各ユーザーが MATLAB を使用するには、MathWorks アカウントにサインインする必要があります。

MathWorks はアカウント情報を使用して、ライセンスの権利を付与します。このオプションを使用すると、MATLAB は MathWorks への接続が引き続きアクティブかどうかを定期的に確認します。一定時間の経過後にアクティブな接続を検出できなかった場合、セッションを終了します。

手順 6. ユーザーの確認

ソフトウェアをインストールした人が、ソフトウェアのユーザーでもあると見なされます。他の人のためにソフトウェアをインストールしている場合は、ユーザー名（ログイン名）を目的のエンド ユーザーに変更します。

手順 7. 保存先フォルダーの選択

保存先フォルダーは、MathWorks 製品をインストールする場所です。既定のインストール フォルダーをそのまま使用するか、[参照] をクリックして別のフォルダーを選択します。指定したフォルダーが存在しない場合は、インストーラーによって作成されます。

保存先フォルダーは絶対パスでなければなりません。MathWorks では、MathWorks 製品をユーザー各自のフォルダーにインストールすることを推奨しています。ドライブの最上位を選択した場合、選択内容を確認するように求められます。

フォルダー名を指定するときには、次の条件があります。

- ・ 任意の英数字に加えて、アンダースコアなどの一部の特殊文字を使用できます。
- ・ 英語以外の文字は使用できません。
- ・ フォルダー名に無効な文字を含めることはできません。また、保存先の名前を "private" にすることはできません。

フォルダー名の入力を誤った場合にやり直すには、[既定値に戻す] をクリックします。

手順 8. 製品の選択

[製品選択] リストには、選択したライセンスまたは指定したアクティベーション キーに関連付けられている、すべての製品が表示されます。

- ・ 特定の製品をインストールするには、名前の横のチェック ボックスをオンにします。MATLAB は既定で選択されています。
- ・ インストール対象外の製品がある場合は、製品名の横のチェック ボックスをオフにします。
- ・ 選択した製品のいずれかが、選択していない製品に依存する場合、製品の依存関係に関する警告が表示され、依存する製品を追加するように求められます。

依存する製品はオプションであり、追加するか、追加しないかを選択できます。しかし、依存する製品なしでも選択した製品をインストールできますが、必要な機能の一部にアクセスできない場合があります。

- ・ 必須の製品はインストールしなければなりません。

手順 9: オプションの選択

一部のオプションは、特定のライセンス タイプでのみ利用可能です。オプションが提示されない場合、次の手順に進むことができます。

- ・ Windows® – スタート メニューとデスクトップに、MATLAB を起動するためのショートカットを配置できます。
- ・ Linux® – matlab スクリプトおよび mex スクリプトへのシンボリック リンクを作成するかどうかを指定できます。書き込み権限があり、このコンピューターのユーザー パスすべてに共通する /usr/local/bin などのフォルダーを指定します。

手順 10. 選択内容の確認とインストール

インストールの選択内容のまとめが表示されます。設定を変更するには、ナビゲーション バーのトピックをクリックします。インストールを続行するには、[インストールの開始] をクリックします。

インストールが完了したら、構成を完了するために必要な追加の手順が表示されるかどうかを確認し、[終了] をクリックします。追加の手順が必要な場合は、MATLAB を実行する前に完了しておきます。

インストールを後で行う場合の製品のダウンロード

すぐにインストールを実行せずに（同じコンピューターまたは別のコンピューターのいずれでも）、製品をダウンロードします。この手順は、後で 1 台以上のコンピューターに MathWorks 製品をインストールする場合に便利です。インストール先のコンピューターには、インターネット接続があっても、オフラインでもかまいません。MathWorks アカウントにリンクされたライセンス（評価版ライセンスも含む）の管理者でなければなりません。

始める前に、MATLAB のシステム要件を確認してください。

インストーラーと製品をダウンロードした後は、ダウンロードした場所からいつでも MathWorks 製品をインストールできます。ファイル インストール キーを使用する場合は、ダウンロードした製品ファイルがインストーラー ファイルを含み、ネットワーク接続のないコンピューターからアクセスできる場所にあることを確認します。

ターゲット コンピューターがインターネットに接続されていない場合は、「ファイル インストール キーを使用した製品のインストール」（p. 1-9）の手順に従って製品をインストールします。

手順 1: インストーラーと製品ファイルのダウンロード

MathWorks アカウントにサインインします。2 段階認証を有効にしている場合（MathWorks アカウントで）は、主な方法に送信された認証コードを入力します。

- 1 MathWorks のダウンロード ページで、リリース、およびダウンロードに使用するコンピューター（ターゲット コンピューターではありません）のプラットフォームを選択します。
- 2 インストーラーを起動します。アプリによる変更を許可するかどうかを尋ねるプロンプトが表示されたら、[はい] と回答します。
- 3 再びプロンプトが表示された場合は、MathWorks アカウントにサインインして、MathWorks ライセンス許諾書に同意します。
- 4 インストーラーで、[詳細オプション]、[インストールせずにダウンロードする] を選択します。

手順 2. 保存先フォルダーの選択

インストーラーと製品ファイルのダウンロード先にするフォルダーへのパスを入力します。

フォルダー名を指定するときには、次の条件があります。

- ・ 任意の英数字に加えて、アンダースコアなどの一部の特殊文字を使用できます。
- ・ 英語以外の文字は使用できません。
- ・ フォルダー名に無効な文字を含めることはできません。また、保存先の名前を“private”にすることはできません。

保存先フォルダーは絶対パスでなければなりません。

手順 3. プラットフォームの選択

MATLAB をインストールするコンピューターのプラットフォームを、Windows、Linux、macOS から選択します。

複数のプラットフォームを選択できます。ダウンロード時に、プラットフォーム別のフォルダーが作成されます。

手順 4: 製品の選択

〔製品選択〕 リストに、リンクされたすべてのライセンスについて、使用可能なすべての製品が表示されます。

- ・ 特定の製品をターゲット コンピューターにインストールできるようにするには、名前の横のチェックボックスをオンにします。MATLAB は既定で選択されています。
- ・ 特定の製品をターゲット コンピューターにインストールしない場合は、名前の横のチェック ボックスをオフにします。
- ・ 選択した製品のいずれかが、選択していない製品に依存する場合、製品の依存関係に関する警告が表示され、依存する製品を追加するように求められます。

依存する製品はオプションであり、追加するか、追加しないかを選択できます。しかし、依存する製品なしでも選択した製品をインストールできますが、必要な機能の一部にアクセスできない場合があります。

- ・ 必須の製品はインストールしなければなりません。

ソフトウェアをインストールするときにインストール可能な製品は、ライセンスで許可されているものによって決まります。

手順 5. 選択内容の確認とダウンロード

- 1 ダウンロードの選択内容のまとめを確認します。設定を変更するには、ナビゲーション バーのトピックをクリックします。ダウンロードを実行するには、〔ダウンロードの開始〕をクリックします。
- 2 ダウンロードが完了したら、〔終了〕をクリックします。

インストーラーによってあらかじめ選択されているオプションでは、〔終了〕をクリックした後、ファイル ブラウザーが開き、ダウンロードしたファイルが表示されます。このフォルダーを自動的に開かないようにするには、〔ダウンロード フォルダーを開く〕を選択解除してから〔終了〕をクリックします。

手順 6. インストーラーと製品ファイルの移動

製品ファイル（インストーラー ファイルを含む）をターゲット コンピューターまたはアクセス可能な場所（USB ドライブ、ネットワーク共有フォルダーなど）にコピーします。

製品ファイルが格納されているフォルダーに、以下が含まれていることを確認します。

- ・ フォルダーのルートに、ターゲット プラットフォーム向けのインストーラー ファイル：
 - ・ Windows – setup.exe
 - ・ Linux – install
 - ・ macOS – InstallForMacOSX
- ・ アーカイブ サブフォルダー

アーカイブ サブフォルダー内のファイルが 3 個未満である場合は、必要なファイルが不足している可能性があるため、再びファイルをダウンロードしなければなりません。

次のステップ

実行する手順は、ターゲット コンピューターにインターネット接続があるかどうかによって決まります。

- ・ インターネット接続がある場合: 「インターネット接続を使用した製品のインストール」 (p. 1-2) の手順を使用します。
- ・ オフラインの場合: 「ファイル インストール キーを使用した製品のインストール」 (p. 1-9) の手順を使用します。

参考

関連する例

- ・ 「ファイル インストール キーを使用した製品のインストール」 (p. 1-9)

ファイル インストール キーを使用した製品のインストール

この手順は、MathWorks 製品をインストールするコンピューターにインターネット接続がない場合に使用します。ただし、ファイル インストール キーとライセンス ファイルの入手、およびインストーラーのダウンロードには、インターネット接続が必要です。

- ・ インディビジュアル ライセンスのユーザー：ライセンス ファイルとファイル インストール キーをライセンス センターから入手できます。「前提条件」を参照してください。
- ・ ネットワーク ライセンスの管理者とエンド ユーザー：
 - ・ 管理者は、ライセンス ファイルとファイル インストール キーをライセンス センターから入手できます。「前提条件」を参照してください。
 - ・ ネットワーク ライセンスのエンド ユーザーは、これらのアイテムをライセンス管理者から入手できます。

インターネット接続がある場合でも、この手順を使用できます。ターゲット コンピューターをインターネットから切断する必要はありません。

共有コンピューターへのインストール ソフトウェアのインストールに適した権限がなければなりません。権限に関する質問は、システム管理者にお問い合わせください。

前提条件

ファイル インストール キーを使用してインストールする前に、次の手順を実行しなければなりません。

手順 1: 要件の確認

MATLAB を実行するには、お使いのシステムが一定の要件を満たしていなければなりません。インストールを実行する前に、MATLAB のシステム要件を参照してください。

手順 2. ライセンス ファイルとインストール キーの入手

ライセンス センターを使用して、アクティベーションを実行してライセンス ファイルを取得し、ファイル インストール キーを入手します。所属団体のライセンスを使用している場合は、管理者からファイルを手入します。評価版ライセンスを使用している場合は、<https://www.mathworks.com/licensecenter/trials> にアクセスします。

まず、インターネット接続のあるコンピューターで次の操作を行います。

- 1 MathWorks アカウントにサインインし、使用するライセンスをクリックします。
- 2 [インストールとアクティベーション] タブに移動します。このライセンスに対してまだコンピューターのアクティベーションを実行していない場合は、[アクティベーションの実行] をクリックしてライセンスのアクティベーションを実行し、ライセンス ファイルをダウンロードして、ファイル インストール キーを入手します。

既にライセンスのアクティベーションを実行済みで、ファイル インストール キーがある場合は、代わりに [ライセンス ファイルを取得] にあるダウンロード矢印または電子メール アイコンをクリックできます。

- 3 これらのアイテムをダウンロードして USB メモリなどの取り外し可能なストレージに保存します。

次に、ターゲット コンピューターで次の操作を行います。

1 ライセンス ファイルとファイル インストール キーをターゲット コンピューターにコピーします。

手順 3: インストーラーと製品ファイルのダウンロード

「インストールを後で行う場合の製品のダウンロード」 (p. 1-6) の手順を使用して、製品インストーラーと製品ファイルを入手します。インストール ファイルは、手順 6 に従って、必ずライセンス ファイルおよびファイル インストール キーと一緒にターゲット コンピューターに移動してください。

次の節の手順に従って、ファイル インストール キーを使用してインストーラーを実行します。

ファイル インストール キーを使用したインストール手順

手順 1: インストーラーの起動

インストーラーを起動します。アプリによる変更を許可するかどうかを尋ねるプロンプトが表示されたら、[はい] と回答します。

メモ インストール中は、コンピューターのウイルス対策ソフトウェアとインターネット セキュリティアプリケーションを無効にすることを検討してください。これらのアプリケーションによって、インストールの処理が遅くなったり、反応が示されない可能性もあります。

手順 2. ライセンス許諾への同意

ソフトウェア ライセンス許諾書を確認します。ライセンス許諾書の条件に同意しない場合、MathWorks 製品をインストールすることはできません。

手順 3. ファイル インストール キーの入力

ファイル インストール キーの入力を求められたら、入力します。

- ・ インストーラーによって製品ファイルが見つからなかった場合、ファイル インストール キーの入力前にエラーが表示されます。このメッセージには、必要なファイルをダウンロードする手順が含まれます。
- ・ キーが無効であるというメッセージが表示されたら、正しくキーを入力したことを確認してください。必要な場合は、新しいファイル インストール キーを入手してください。
- ・ インストールしようとしているリリースについてキーが無効であるというメッセージが表示されたら、管理者に問い合わせるか、ライセンス センターにアクセスして、保有しているファイル インストール キーに対応するファイルを入手します。評価版ライセンスを使用している場合は、<https://www.mathworks.com/licensecenter/trials> にアクセスします。

手順 4: ライセンス ファイルの選択

ファイル インストール キーを使用する場合、インストールにはライセンス ファイルが必要です。それによって、実行できる製品が特定されます。

- ・ ファイルは有効なライセンス ファイルでなければなりません。
- ・ インストーラーによって、何らかの理由でライセンス ファイルが無効であると検出された場合、別のライセンス ファイルを使用するか、新しいライセンス ファイルを入手してください。

手順 5. 保存先フォルダーの選択

保存先フォルダーは、MathWorks 製品をインストールする場所です。既定のインストール フォルダーをそのまま使用するか、[参照] をクリックして別のフォルダーを選択します。指定したフォルダーが存在しない場合は、インストーラーによって作成されます。

保存先フォルダーは絶対パスでなければなりません。MathWorks では、MathWorks 製品をユーザー各自のフォルダーにインストールすることを推奨しています。ドライブの最上位を選択した場合、選択内容を確認するように求められます。

フォルダー名を指定するときには、次の条件があります。

- ・ 任意の英数字に加えて、アンダースコアなどの一部の特殊文字を使用できます。
- ・ 英語以外の文字は使用できません。
- ・ フォルダー名に無効な文字を含めることはできません。また、保存先の名前を “private” にすることはできません。

フォルダー名の入力を誤った場合にやり直すには、[既定値に戻す] をクリックします。

インストール用の tmp ディレクトリの変更 インストール用の tmp フォルダーを変更するには、MATLAB Answer の [How can I change the temp directory the MATLAB installer uses?](#) を参照してください。

手順 6. 製品の選択

[製品選択] リストに、指定したファイル インストール キーに関連付けられているすべての製品が表示されます。

- ・ 特定の製品をインストールするには、名前の横のチェック ボックスをオンにします。MATLAB は既定で選択されています。
- ・ インストール対象外の製品がある場合は、製品名の横のチェック ボックスをオフにします。
- ・ 選択した製品のいずれかが、選択していない製品に依存する場合、製品の依存関係に関する警告が表示され、依存する製品を追加するように求められます。

依存する製品はオプションであり、追加するか、追加しないかを選択できます。しかし、依存する製品なしでも選択した製品をインストールできますが、必要な機能の一部にアクセスできない場合があります。

- ・ 必須の製品はインストールしなければなりません。

手順 7. オプションの選択

一部のオプションは、特定のライセンス タイプでのみ利用可能です。オプションが提示されない場合、次の手順に進むことができます。

- ・ Windows – スタート メニューとデスクトップに、MATLAB を起動するためのショートカットを配置できます。
- ・ Linux – matlab スクリプトおよび mex スクリプトへのシンボリック リンクを作成するかどうかを指定できます。書き込み権限があり、このコンピューターのユーザー パスすべてに共通する /usr/local/bin などのフォルダーを指定します。

手順 8. 選択内容の確認とインストール

インストールの選択内容のまとめを確認します。設定を変更するには、ナビゲーション バーのトピックをクリックします。インストールを続行するには、[インストールの開始] をクリックします。

インストールが完了したら、構成を完了するために必要な追加の手順が表示されるかどうかを確認し、[終了] をクリックします。追加の手順が必要な場合は、MATLAB を実行する前に完了しておきます。

ライセンス管理者またはシステム管理者のみ 回復不能なエラーが発生する場合や、組織内のライセンスの混在について複雑な問題がある場合は、代わりに ISO のダウンロードを実行することを検討してください。How do I download a MATLAB ISO archive? を参照してください。

参考

関連する例

- ・ 「インストールを後で行う場合の製品のダウンロード」 (p. 1-6)

ネットワーク ライセンスでの製品のインストール

ネットワーク構成でのクライアントのインストール オプション

ネットワーク ライセンス マネージャーのインストールと構成の計画

ネットワーク ライセンス マネージャーのインストール手順

MathWorks は、ネットワーク インストールに Flexera Software, Inc. のライセンス マネージャー プログラムを使用します（このドキュメンテーションでは、“ネットワーク ライセンス マネージャー” と呼びます）。

MATLAB をインストールする前に、ネットワーク ライセンス マネージャーをインストールすることをお勧めします。これにより、インストール時にクライアント コンピューターがライセンス サーバーに正常にアクセスしていることを確認できるため、MATLAB のインストールを簡単に検証できます。

ネットワーク ライセンスの管理のカテゴリから、ネットワーク ライセンス マネージャーをインストールして実行する手順を選択します。

ネットワーク ライセンス マネージャーのインストール後、MATLAB のインストール手順を選択します。

注意 ネットワーク インストールを計画するときに、以下の推奨事項に従ってください。

- ・ ネットワーク ライセンス マネージャーの実行コマンドを、インターネットまたは信頼されていないネットワークに露出しない。
 - ・ シャットダウン手順の実行にローカル管理者のアクセス権が必要になるように、ネットワーク ライセンス マネージャーを起動する。
-

MATLAB のインストール手順

MATLAB をエンド ユーザーのコンピューターにインストールするには、インストールするライセンスの管理者でなければなりません。インストールを実行する人には、MathWorks アカウントが必要です。また、ライセンスがそのアカウントにリンクされていなければなりません。

自分が 1 つ以上のライセンスの管理者であるかどうかを調べるには、以下の手順に従います。

- 1 MathWorks アカウントにサインインします。
- 2 表示されたリストからライセンスを選択します。

次の表を参考にして、MATLAB の適切なインストール手順を選択します。

インストールのタイプ	インストール担当者	手順
インターネット接続を使用した対話的なインストールとアクティベーション。	管理者またはエンド ユーザー	<p>「インターネット接続を使用した製品のインストール」 (p. 1-2) の手順に従います。</p> <p>エンド ユーザーがインストールを行う場合は、次のようにします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 手順「エンド ユーザーによる製品のインストール」 (p. 2-12) に記載された事前作業を完了します。 ・ エンド ユーザーに、「インターネット接続を使用した製品のインストール」 (p. 1-2) の手順に従ってもらいます。 <p>メモ ソフトウェアはインストールするが、アクティベーションをエンド ユーザーに任せる場合、「ファイル インストール キーを使用した製品のインストール」 (p. 1-9) のワークフローに従い、ライセンスを指定しないようにします。</p>
管理者がインストーラーをダウンロードする。エンド ユーザーがインターネット接続を使用し、対話的にインストールとアクティベーションを行う。	管理者およびエンドユーザー	<ol style="list-style-type: none"> 1 「インストールを後で行う場合の製品のダウンロード」 (p. 1-6) の手順に従います。 2 ターゲット コンピューターとは別のコンピューターでダウンロードを行った場合は、ダウンロードしたファイルを対象のクライアント コンピューターにコピーするか、ネットワーク上のアクセス可能な場所に格納します。 3 エンド ユーザーが各自でインストールを行う場合は、「エンド ユーザーによる製品のインストール」 (p. 2-12) の説明に従ってライセンス ファイルとファイル インストール キーを提供します。 4 「インターネット接続を使用した製品のインストール」 (p. 1-2) の手順に従います。

インストールのタイプ	インストール担当者	手順
オフライン コンピューターへの対話的なインストールとアクティベーション	管理者またはエンド ユーザー	<ol style="list-style-type: none"> 1 「インストールを後で行う場合の製品のダウンロード」 (p. 1-6) の手順に従います。 2 ターゲット コンピューターとは別のコンピューターでダウンロードを行った場合は、ダウンロードしたファイルを対象のクライアント コンピューターにコピーするか、ネットワーク上のアクセス可能な場所に格納します。 3 「ファイル インストール キーを使用した製品のインストール」 (p. 1-9) の手順に従います。 <p>メモ ソフトウェアはインストールするが、アクティベーションをエンド ユーザーに任せる場合、「ファイル インストール キーを使用した製品のインストール」 (p. 1-9) のワークフローに従い、ライセンスを指定しないようにします。</p>
管理者がインストーラーをダウンロードする。エンド ユーザーが対話的にオフライン コンピューターへのインストールとアクティベーションを行う。	管理者およびエンドユーザー	<ol style="list-style-type: none"> 1 「インストールを後で行う場合の製品のダウンロード」 (p. 1-6) の手順に従います。 2 ターゲット コンピューターとは別のコンピューターでダウンロードを行った場合は、ダウンロードしたファイルを対象のクライアント コンピューターにコピーするか、ネットワーク上のアクセス可能な場所に格納します。 3 「エンド ユーザーによる製品のインストール」 (p. 2-12) の説明に従って、エンド ユーザーにライセンス ファイルとファイル インストール キーを提供します。 4 エンド ユーザーに、「ファイル インストール キーを使用した製品のインストール」 (p. 1-9) の手順に従ってもらいます。
<p>サイレント モードでインストールする。</p> <p>各ダイアログ ボックスで必要な情報を入力してインストールを対話的に実行する代わりに、インストーラーを非対話的に実行することができる。このモードでは、すべての必要な情報をプロパティ ファイルに入力する。</p>	管理者、または知識のあるエンド ユーザー	「非対話的インストール」 (p. 2-10)

参考

関連する例

- ・ 「ネットワーク ライセンス マネージャー ソフトウェアの更新」
- ・ 「ネットワーク ネームド ユーザー ライセンスの管理」
- ・ 「コンカレント ライセンスの管理」
- ・ 「クラウドで実行している MathWorks 製品のライセンスの確認」

ネットワーク ライセンス ファイルの更新または変更

ネットワーク ライセンスについて

ネットワーク ライセンスには、組織がインストールおよび実行するライセンスを保有している各製品の暗号パスコードが記載されています。

一般に、サーバーまたはクライアント コンピューター上のネットワーク ライセンス ファイルを変更する必要はありません。しかし、状況によっては、ライセンス ファイルを編集しなければならない場合もあります。

- ・ ライセンス サーバーの名前を変更する場合（たとえば、ライセンスを新しいサーバーでホストする場合など）。
- ・ ポート番号を変更する場合（たとえば、サーバーのポート アドレスが変更された場合など）。次のサポート記事に、MATLAB クライアント インストールの移行手順が記載されています: [Migrate MATLAB Client Installations to New License Server](#)
- ・ ネットワーク インストールを新しいライセンス ファイルで更新する場合。MathWorks Web サイトの [Update License File on License Server](#) を参照してください。

ネットワーク ライセンス ファイルの内容

ネットワーク ライセンス ファイルとは特殊な形式の ASCII テキスト ファイルで、実行するライセンスのある各製品の暗号パスコードが記載されています。各製品のパスコードは、該当する製品で使用可能なライセンス キーの数を指定します。各製品に関連付けられているライセンス キーの使用状況に応じて、その製品へのアクセスを許可するか拒否するかがネットワーク ライセンス マネージャーによって決定されます。

- ・ 各 INCREMENT 行は、製品、製品に対して使用可能なキーの数、その他の情報を指定します（この例に示されているすべての要素が実際のライセンス ファイルの INCREMENT 行に含まれているとは限りません）。
- ・ バックスラッシュまたは円記号（\）は、その行が次の行に続くことを示します。
- ・ シャープ記号（#）で始まる行はコメント行です。MathWorks インストーラーは、インストール中のライセンス ファイル処理時に、これらのコメント行にあるライセンス サーバーのホスト ID、インターネット アドレスなどの情報を使用します。

```
# BEGIN-----cut here-----CUT HERE-----BEGIN
# MATLAB license passcode file.
# LicenseNo: 12345 HostID: INTERNET=144.212.101.43
INCREMENT TMW_Archive MLM 18 01-sep-2020 0 \
    BC9DE773A77D15AF8 VENDOR_STRING=83 HOSTID=DEMO SN=12345
INCREMENT MATLAB MLM 18 01-sep-2020 1 \
    4C9D3348561BE9E3B USER_BASED DUP_GROUP=U SN=12345
INCREMENT SIMULINK MLM 18 01-sep-2020 1 \
    1CD148466EF58DF8B USER_BASED DUP_GROUP=U SN=12345
INCREMENT Signal_Toolbox MLM 18 01-sep-2020 1 \
    6CF74B458BA143DC3 USER_BASED DUP_GROUP=U SN=12345
# END-----cut here-----CUT HERE-----END
```

MATLAB インストール中のライセンス処理

MATLAB ソフトウェアのインストール時に、インストーラーはネットワーク ライセンス ファイルを処理します。

サーバー上でインストーラーが次を行います。

- ・ `license.dat` というネットワーク ライセンス ファイルのコピーを作成し、MATLAB インストール フォルダーの `/etc` フォルダーに配置します。
- ・ ファイルに `SERVER` 行と `DAEMON` 行を追加します。`SERVER` 行はサーバー ホストとポート番号を識別します。`DAEMON` 行はネットワーク ライセンス マネージャー デーモンの名前を識別します。
- ・ 処理したライセンス ファイルを `matlabroot/etc` に保存します。ここで、`matlabroot` は MATLAB インストール フォルダーです。
- ・ インストール時にオプション ファイルが作成されると、ライセンス ファイルの `DAEMON` 行に `Options=` 構文も追加されます。この構文はオプション ファイルのパス名を指定します。

たとえば、使用しているサーバー名が `thunderball` で IP アドレスが `144.212.111.103` の場合、ライセンス ファイルの `SERVER` 行と `DAEMON` 行は次のようになります。

```
SERVER thunderball INTERNET=144.212.111.103 27000
DAEMON MLM "C:\Program Files\MATLAB\R2021b\etc\win64\MLM.exe" \
options="C:\Program Files\MATLAB\R2021b\etc\mlm.opt"
```

クライアント コンピューターで、インストーラーは次を行います。

- ・ 指定したライセンス ファイルのコピーを `network.lic` という名前で作成し、MATLAB クライアントのインストール フォルダーにある `\licenses` フォルダーに配置します。
- ・ `SERVER` 行はそのまま残して、すべての `INCREMENT` 行と `DAEMON` 行をライセンス ファイルから削除します。また、ファイルにステートメント `USE_SERVER` を追加します。この行はクライアントにサーバー上のネットワーク ライセンス ファイルを指定します。ファイルには製品のすべてのパスコードが記載されています。

MATLAB ライセンスの検索パス

MATLAB は起動時にライセンス ファイルを読み取り、製品のライセンスを確認します。MATLAB は次の場所を順番に検索してライセンス ファイルを見つけます。

- 1 MATLAB の起動コマンド ラインに `-c` オプションを使用して指定されたライセンス ファイル。`-c` オプションは検索順序全体をオーバーライドし、コマンド ラインに指定されている内容のみを使用します。これは MATLAB が検索する“唯一の”パスです。
- 2 環境変数 `MLM_LICENSE_FILE` および `LM_LICENSE_FILE`。
- 3 プログラムを起動したユーザーのプロファイル フォルダー
- 4 MATLAB インストールの `\licenses` フォルダーにある `license.dat` というファイル、または拡張子 `.lic` をもつ任意のファイル。

MathWorks のライセンス ファイルが見つかると、MATLAB は検索を停止します。

MATLAB ライセンスの検索パスの設定

既定で MATLAB は、ライセンス ファイルをクライアント コンピューター上の MATLAB クライアント インストール フォルダーにある `\licenses` フォルダーにインストールします。ただし、次のいずれかの方法でこの場所をオーバーライドすることができます。

- ・ MATLAB の起動時にコマンド ラインで `-c` オプションを使用して、ライセンス ファイルへのパスを指定します。

-c オプションは環境変数を含む検索順序全体をオーバーライドし、コマンド ラインに指定されている内容 “のみ” を使用します。これは MATLAB が検索する “唯一の” パスです。

検索を行うパスの一覧を指定できます。-c オプションを使用するときには、次のことに注意してください。

- ・ ライセンス ファイルへのパスにスペースが含まれる場合は、パス名を引用符で囲みます。
- ・ 複数のライセンス ファイルを指定する場合は、必ずライセンス ファイルのリスト全体を引用符で囲みます。
- ・ 環境変数を設定します。
 - ・ **MLM_LICENSE_FILE** – ライセンス ファイルの場所を指定しますが、MathWorks 製品のみ適用されます（推奨、MathWorks 製品のみを対象にするため）。MATLAB は、この環境変数を最初に検索します。
 - ・ **LM_LICENSE_FILE** – このサーバーでネットワーク ライセンス マネージャーを使用するすべてのアプリケーションのライセンス ファイルの場所を指定します。この環境変数は Flex によって有効にされるすべての製品に影響を与えるため、使用しないことを推奨します。

いずれかのオプションを使用できますが、両方は使用できません。

ネットワーク ライセンスの更新

製品やシート数の変更により MathWorks から新しいライセンスを受け取った場合、MATLAB ライセンスにユーザーがアクセスする可能性の最も低い時間に、ネットワーク サーバー上のライセンス ファイルを更新するように計画してください。この手順では、ネットワーク ライセンス マネージャーの停止と起動が必要です。再読み取りは特定のライセンスに影響を及ぼす可能性があるため、実行しないでください。

メモ MATLAB を新しいリリースにアップグレードする目的でこの手順を使用しないでください。後のリリースにアップグレードする場合は、「新しい MATLAB リリースの入手」を参照してください。

ライセンス ファイルの更新を行うのはライセンス管理者でなければなりません。

サーバー上のライセンス ファイルを更新するには、次を行います。

- 1 MathWorks Web サイトのライセンス センターにアクセスし、アカウントにサインインします。
- 2 更新するライセンスを選択します。
- 3 [インストールとアクティベーション] をクリックします。
- 4 更新するサーバー用のライセンス ファイルを取得します。
- 5 ネットワーク ライセンス マネージャーを停止します。
- 6 サーバー上の既存のライセンスと新しいライセンスの両方をエディターで開きます。以下の手順に従って、新しいライセンスの大部分を古いライセンスにコピーします。
 - a 既存のライセンスで、ファイルの先頭にある SERVER 行と DAEMON 行を除くすべてのコンテンツを削除します。
 - b 新しいライセンスで、SERVER 行と DAEMON 行の下から末尾までのすべてのコンテンツをコピーします。
 - c コピーしたコンテンツを、既存のライセンスの SERVER 行と DAEMON 行の下に貼り付けます。

- d 既存のライセンスを保存します。新しいライセンスをバックアップとして保存できます。ただし、SERVER 行と DAEMON 行は組織固有のものに置き換えなければならない点に注意してください。
- 7 オプション ファイルがある場合、その構成によっては更新が必要なこともあります。オプション ファイルがない場合はこの手順を省略します。
- 8 ネットワーク ライセンス マネージャーを起動します。

ステータスを問い合わせ、ライセンス ファイルが更新されたことを確認できます。次のサポート記事に、ステータスを問い合わせる手順が記載されています: [Monitor the Usage of Licenses or Keys](#)

参考

外部の Web サイト

- ・ [ライセンス センター](#)

非対話的インストール

非対話的インストールを使用する状況

MATLAB ソフトウェアのインストールを多数回実行する必要があり、各インストールで入力する情報が同じである場合、この情報をプロパティ ファイルに設定して、MathWorks インストーラーを非対話的に実行することができます。プロパティ ファイルはインストーラーの起動時にコマンド ラインで指定します。このファイルは、通常であればインストーラーのダイアログ ボックスで対話的に指定する情報をインストーラーに与えます。非対話的インストール（サイレント インストールとも呼ばれます）では、時間を節約し、間違いを防ぐことができます。

インストーラー プロパティ ファイルの使用

メモ インストーラー プロパティ ファイル (installer_input.txt) を使用するには、ファイル インストール キーが必要です。ファイル インストール キーを使用するインストールの詳細については、「ファイル インストール キーを使用した製品のインストール」 (p. 1-9) を参照してください。

インストーラーを非対話的に実行するには、次を行います。

- 1 MATLAB 製品インストーラーを含む製品ファイルが、コンピューターの既定のダウンロード フォルダーまたはネットワーク共有フォルダーなどのアクセス可能な場所にあることを確認します。製品ファイルがコンピューターの既定のダウンロード フォルダー以外の場所にある場合、インストーラーファイルは製品ファイルと同じフォルダーになければなりません。製品ファイルのダウンロードの詳細については、「インストールを後で行う場合の製品のダウンロード」 (p. 1-6) を参照してください。
- 2 インストーラー プロパティ ファイルを作成します。

installer_input.txt という名前のインストーラー プロパティ ファイル テンプレートのコピーを作成します。このファイルは、ソフトウェアをダウンロードしたフォルダー（通常は C:\Users\user\AppData\Local\Temp\mathworks_downloads）の最上位にあります。

たとえば、Windows コンピューターでは次のコマンドを実行します。

```
copy Z:\installer_input.txt C:\temp\my_installer_input.txt
```

- 3 任意のテキスト エディターを使用してインストーラー プロパティ ファイルを開き、指定されているすべてのパラメーターの値を入力します。たとえば、製品をインストールする場所を指定するには、destinationFolder= パラメーターの値としてインストール フォルダーの絶対パスを設定します。

```
destinationFolder=C:\Program Files\MATLAB\R2021b
```

インストーラー プロパティ ファイルのテンプレートには、各パラメーターの説明が有効な値と共に含まれています。ファイル インストール キーを fileInstallationKey= パラメーターの値として指定します。

- 4 ファイルへの変更を保存します。
- 5 -inputFile オプションを使用してインストーラー プロパティ ファイルの絶対パスをコマンド ライン引数として指定し、インストーラーを起動します。

たとえば、Windows コンピューターでは [スタート] メニューをクリックし、[ファイル名を指定して実行] オプションを選択します。[ファイル名を指定して実行] ダイアログ ボックスに次のように入力します。

```
setup.exe -inputFile C:\temp\my_installer_input.txt
```

Linux コンピューターおよび macOS コンピューターでインストーラー プロパティ ファイルを指定する方法の詳細については、インストーラー プロパティ ファイルのテンプレート (installer_input.txt) に含まれている手順を参照してください。

エンド ユーザーによる製品のインストール

クライアントへの製品とライセンス情報の提供

MathWorks ソフトウェアは、エンド ユーザーに自分でインストールさせることも、他のスタッフにインストールさせることもできます。インストールを実行する人にインストーラーのダウンロードと実行を任せるか、インストーラーをダウンロードして、インストールを実行する人のアクセスできる場所に格納しておくことができます。

このワークフローでは、インストールを実行する人に以下のものを提供してください。

- ・ MathWorks ライセンス ファイル – サーバーへのネットワーク ライセンス マネージャーのインストール時に処理した MathWorks ライセンス ファイルのコピーをユーザーに提供します。このライセンス ファイルには、使用しているライセンス サーバーについて正しい SERVER 行が含まれていなければなりません。「MATLAB インストール中のライセンス処理」 (p. 2-6) を参照してください。

メモ ライセンスの電子メールで受信したオリジナルのライセンス ファイルのコピーをユーザーに提供しないでください。この形式のライセンス情報は、正しい SERVER 行を含んでいないため、使用できません。また、MathWorks から受信したライセンス電子メールをユーザーに転送することも避けてください。

- ・ 製品ファイルへのアクセス – 製品ファイルをダウンロードして、どのクライアントでもアクセスできるサーバー上またはリムーバブル メディア上に用意しておくことができます。これらの場合、ユーザーが製品をインストールするには、ファイル インストール キーが必要となります。「インストールを後で行う場合の製品のダウンロード」 (p. 1-6) を参照してください。

エンド ユーザーが MathWorks アカウントを保有している場合は、そのユーザーにライセンスのアクティベーション キーを提供することができます。これにより、ユーザーはそのアカウントにログインして、MathWorks 製品をインストールできます。

- ・ インストール手順 – 「クライアント マシンへの製品のインストール」の表を参照し、インストールを実行する人に適切な手順を提供します。ターゲット コンピューターにインターネット接続があるか否かで手順が少し異なります。

参考

関連する例

- ・ 「ネットワーク ライセンス マネージャーのインストールと構成の計画」 (p. 2-2)
- ・ 「インターネット接続を使用した製品のインストール」 (p. 1-2)
- ・ 「ファイル インストール キーを使用した製品のインストール」 (p. 1-9)

手動による MATLAB インストールのアクティベーション

アクティベーションの概要

“アクティベーション” は、MathWorks 製品を使用するライセンス許可を受けていることを確認するプロセスです。このプロセスでは、ライセンスを検証して、ライセンス オプションで許可されている数を超えるコンピューターまたはユーザーによってソフトウェアが使用されないようにします。通常、インストーラーは全インストール プロセスの一環としてアクティベーションを続行します。エンド ユーザーのアクションはありません。

しかし、手動でソフトウェアのアクティベーションを行う場合もあります。たとえば、インストール時のアクティベーションが何らかの理由で失敗した場合や、ファイル インストール キーでインストールを行ってライセンスを指定しなかった場合です。

このトピックでは、手動でのアクティベーションが必要になった場合のアクティベーション方法について説明します。

他の人がインストールした MATLAB ソフトウェアのアクティベーションを指示されているエンド ユーザーは、インターネット接続がある場合、「インターネット接続を使用したインストールのアクティベーション」の手順に従ってください。インターネット接続がない場合は、「インストールのオフライン アクティベーション」 (p. 2-16) の手順に従います。

MATLAB 内からのインストールのアクティベーション

- 1 [ホーム] タブの [リソース] セクションで、[ヘルプ]、[ライセンス] をクリックします。
- 2 [アクティベーションの実行] を選択します。

MATLAB でアプリケーションのアクティベーションが開始され、アクティベーション プロセスの手順が示されます。各ダイアログ ボックスの質問に回答し、アクティベーションを行うライセンスを選択して、[アクティベーションの実行] をクリックします。

インターネット接続を使用したインストールのアクティベーション

手順 1: アクティベーション アプリケーションの起動

アクティベーション アプリケーションを起動するには、次のいずれかの方法を使用します。

- ・ インストールの終了後、[インストールの完了] ダイアログ ボックスの [MATLAB のアクティベーション] チェック ボックスをオンのままにしておきます。エンド ユーザーが MATLAB を起動すると、アクティベーション プロセスが自動的に起動します。
- ・ MATLAB を既に実行している場合は、[ホーム] タブの [リソース] セクションで [ヘルプ]、[ライセンス]、[ソフトウェアのアクティベーションを行う] を選択します。
- ・ MATLAB インストール フォルダーに移動し、アクティベーション アプリケーションを開きます。
 - ・ Windows システム – matlabroot\bin\ARCH フォルダーにある activate_matlab.exe ファイルをダブルクリックします。ここで、matlabroot は MATLAB インストール フォルダーであり、ARCH は matlabroot\bin\win64 のようなプラットフォーム固有のサブフォルダーです。
 - ・ Linux システムおよび macOS システム – matlabroot\bin フォルダーにある activate_matlab.sh スクリプトを実行します。
- ・ macOS システム – MATLAB アプリケーション パッケージに含まれているアクティベーション アプリケーションのアイコンをダブルクリックします。MATLAB アプリケーション パッケージの内容を表示

するには、パッケージを右クリック（または Ctrl キーを押しながらクリック）し、[パッケージの内容を表示] を選択します。

手順 2: アクティベーションにインターネットを使用するかしないかの選択

インターネット接続を使用してアクティベーションを行うか、オフラインでアクティベーションを行うかを選択します。

- ・ インターネットに接続している場合は、[インターネットを使って自動的にアクティベーションを行う（推奨）] オプションをオンのままにします。インストール直後にアクティベーションを行うと、最も早く MATLAB の使用を開始できます。
- ・ インターネットに接続していない場合は、[インターネットを使わずに手動でアクティベーションを行う] をオンにします。このオプションを選択した場合、手動アクティベーションを行うにはライセンス ファイルが必要です。ライセンス ファイルによって、実行できる製品が特定されます。ライセンス ファイルがない場合は、ライセンス管理者に連絡して取得してください。

プロキシ サーバーの使用

インターネット接続にプロキシ サーバーを必要とする場合は、[接続設定] ボタンをクリックします。[プロキシ設定] ダイアログ ボックスでは、サーバー名とポートの情報を入力し、他のアクティベーション オプションにアクセスすることができます。MathWorks では数種類のプロキシ設定をサポートしています。基本認証、ダイジェスト認証などです。

Windows コンピューターと macOS コンピューター上のアクティベーション アプリケーションは、既定でコンピューターのプロキシ設定を使用します。プロキシ設定が設定されていない場合は、[接続設定] をクリックして手動で設定できます。

手順 3: MathWorks アカウントへのサインイン

メモ インストール中にアカウントにログインし、インストールの直後にアクティベーションを続けて行う場合、アクティベーション アプリケーションではこの手順が省略されます。

MathWorks アカウントの電子メール アドレスとパスワードを入力して、[次へ] をクリックします。アクティベーション アプリケーションにより MathWorks へのアクセスが行われ、アカウントにリンクされたライセンスが取得されます。アカウントで 2 段階認証を有効にしている場合は、主な方法に送信された認証コードを入力します。

MathWorks アカウントを保有していない場合は、[アカウントを作成する（アクティベーション キーが必要）] オプションをオンにして [次へ] をクリックします。

既にライセンス ファイルを保有している場合は、[ライセンス ファイルのファイル名を含む絶対パスを入力してください] オプションをオンにし、ファイルへの絶対パスを指定して [次へ] をクリックします。ライセンス ファイルを指定した後、アクティベーション アプリケーションではプロセスの後続の手順がすべて省略され、[アクティベーションの完了] ダイアログ ボックスが開きます。

メモ ライセンス ファイルによって、実行できる製品が特定されます。ライセンス管理者に連絡して、このライセンス ファイルを取得してください。

MathWorks アカウントの作成

アカウントを作成するには、電子メール アドレス、姓、名およびパスワードを入力します。アクティベーション キーの入力も必要です。新しく作成したアカウントには、ライセンスがリンクされていません。アクティベーション キーによって、アクティベーションを行うライセンスが識別されます。

ライセンス管理者は、MathWorks Web サイトのライセンス センターにアクセスしてキーを取得できます。

[次へ] をクリックして、アカウントを作成します。

メモ 新しい MathWorks アカウントを作成した場合、アクティベーションを続行するには電子メール アドレスを確認しなければなりません。[電子メールの確認が必要] ダイアログ ボックスの [次へ] をクリックする前に、電子メール プログラムに移動して MathWorks からのメッセージを開き、確認リンクをクリックしてください。次に、このダイアログ ボックスに戻り、[次へ] をクリックします。

手順 4: ライセンスの選択

MathWorks アカウントとリンクされたライセンスのリストからライセンスを選択して、[次へ] をクリックします。

自分の MathWorks アカウントにリンクされていないライセンスを使用して製品のアクティベーションを行う場合は、[リストされていないライセンスのアクティベーション キーを入力] オプションをオンにし、アクティベーション キーを入力して、[次へ] をクリックします。“アクティベーション キー”とは、ライセンスを識別する固有のコードのことです。このキーを使用して、ライセンスのアクティベーションを行ったり、ライセンスをアカウントにリンクしたりできます。アクティベーション キーは、ライセンス管理者から入手できます。

手順 5: ユーザー名の指定

インディビジュアル ライセンスを選択した場合は、ソフトウェアの使用を予定しているユーザーの“オペレーティング システムのユーザー名”を指定しなければなりません。インディビジュアル ライセンスの場合、ソフトウェアの使用は特定のコンピューター上の特定のユーザーに制限されます。MathWorks では、オペレーティング システムのユーザー名を使用してこのユーザーを識別しています。オペレーティング システムのユーザー名とは、ユーザーがコンピューターにアクセスするための ID で、ログイン名とも呼ばれます。MathWorks ソフトウェアを使用するには、指定したユーザー名でコンピューターにログインしなければなりません。

既定では、アクティベーション アプリケーションによって、アプリケーションを実行中のユーザー名が自動的に記入されます。この既定の設定をそのまま使用するには、[次へ] をクリックします。管理者アカウントを使用してソフトウェアをインストールした後、別のアカウントを使用してソフトウェアにアクセスする場合は、そのユーザー名をここで指定してから、[次へ] をクリックします。

メモ コンピューター指定ライセンスの場合、この手順はインストーラーによってスキップされます。ご質問がある場合は、ライセンス管理者にお問い合わせください。

手順 6: アクティベーション情報の確認

表示されている情報がすべて正しい場合は、[確認] をクリックします。

インストールのアクティベーションを行うために、MathWorks によって次の機能をもつライセンス ファイルが作成されます。

- ・ インストールされたコンピューターのみに製品の使用を制限する
- ・ インディビジュアル ライセンスのアクティベーションを行った場合は、特定のユーザーのみに製品の使用を制限する

作成されたライセンス ファイルは、インストーラーによりコンピューターにコピーされます。このライセンス ファイルによって、コンピューターで MathWorks 製品を実行できるようになります。また、MathWorks では MathWorks システム内にアクティベーションの記録を保持します。

手順 7: アクティベーションの完了

インストールのアクティベーションを行った後、[終了] をクリックしてアクティベーション プロセスを終了します。

手順 8: この後は

MATLAB および付属する製品のインストールが完了し、MathWorks ソフトウェアの使用を開始する準備ができました。

インストールのオフライン アクティベーション

手順 1: アクティベーションの開始

インストール中に MathWorks アカウントにログインしなかった場合、またはアクティベーション アプリケーションを単独で起動した場合は、アクティベーションを自動または手動のいずれで行うかを選択しなければなりません。[インターネットを使わずに手動でアクティベーションを行う (推奨)] オプションをオンにして、[次へ] をクリックします。

手順 2: ライセンス ファイルのパスを指定

インターネットに接続せずにアクティベーションを行うには、ライセンス ファイルがなければなりません。ライセンス ファイルによって、実行できる製品が特定されます。ライセンス管理者は、MathWorks Web サイトのライセンス センターからライセンス ファイルを取得できます。[ライセンス ファイルのファイル名を含む絶対パスを入力してください] オプションをオンにして、ライセンス ファイルの絶対パスをテキスト ボックスに入力するか、ファイルをドラッグ アンド ドロップして、[次へ] をクリックします。

ライセンス ファイルを保有していない場合は、[ライセンス ファイルがありません] オプションをオンにし、[次へ] をクリックして、ライセンス ファイルの取得方法に関する情報を入手します。

ライセンス ファイルがない場合 このダイアログ ボックスに表示されている情報を保存します。[印刷] をクリックして、この情報を印刷することができます。印刷した情報をもってインターネットに接続されているコンピューターに移動し、MathWorks Web サイトのライセンス センターにアクセスします。MathWorks では、この情報を使用してファイル インストール キーとライセンス ファイルを生成します。ソフトウェアをインストールしてアクティベーションを行うコンピューターに戻る際には、この情報を使用してください。アクティベーション アプリケーションを終了するには、[終了] をクリックします。

インストールのアクティベーションはまだ行われていません。ライセンス ファイルを取得するまでは MATLAB を実行できません。

手順 3: アクティベーションの完了

インストールのアクティベーションを行った後、[終了] をクリックしてアクティベーション プロセスを終了します。

ネットワーク ライセンス マネージャーのインストール

ネットワーク ネームド ユーザー ライセンスとコンカレント ライセンス用に、ネットワーク ライセンス マネージャーをインストールして実行します。

ネットワーク ライセンス マネージャーのオフライン インストール

インターネットに接続されていないマシンにネットワーク ライセンス マネージャーをインストールするには、ネットワーク ライセンス ファイルを使用します。ただし、最初に、インターネットに接続されているコンピューターを使用してインストーラーとライセンス ファイルをダウンロードしなければなりません。

MATLAB ソフトウェアをクライアント システムにインストールする前に、ライセンス マネージャーをインストールして実行していなければなりません。MathWorks ソフトウェアをクライアント システムにインストールする方法の詳細については、「ネットワーク ライセンス マネージャーのインストールと構成の計画」(p. 2-2)を参照してください。

ネットワーク ライセンス マネージャーは、サイトで 1 回のみインストールする必要があります。

手順 1: ライセンス ファイルのダウンロード

これらの手順は、インターネットに接続しているマシンで実行してください。

- 1 MathWorks Web サイトのライセンス センターに移動します。指示があった場合は、MathWorks アカウントにサインインします。
- 2 使用するネットワーク ライセンスをクリックします。
- 3 [インストールとアクティベーション] タブをクリックし、[サーバーのアクティベーションを実行]をクリックします。
- 4 ネットワーク ライセンス マネージャーを実行するコンピューターのホスト ID を取得します。MathWorks Answers の What is a Host ID? を確認します。
- 5 ネットワーク ライセンス マネージャーを実行するコンピューターのオペレーティング システムのタイプとホスト ID を指定します。オプションで、アクティベーションに説明ラベルを割り当てることもできます。[続行] をクリックします。
- 6 [ソフトウェアはインストールされていますか?] に [いいえ] と回答して、[続行] をクリックします。
- 7 [ライセンス ファイルをダウンロード] または [ライセンス ファイルを電子メールで送信] を選択します。

いずれのオプションを選択した場合でも、ネットワーク ライセンス マネージャーをインストールするサーバーにライセンス ファイルを必ず保存してください。

[続行] をクリックします。

このワークフローでは、ライセンス センターの手順 2 と手順 3 をスキップし、引き続きここに示す手順に従うことができます。

手順 2. インストーラーのダウンロード

- 1 インターネットに接続されているコンピューターで、MathWorks Web サイトのダウンロード ページから MathWorks 製品のインストーラーをダウンロードします。
- 2 インストーラー ファイルとライセンス ファイルを、ネットワーク ライセンス マネージャーをインストールするサーバーにコピーします。

手順 3: インストーラーの起動

1 インストーラーを起動します。

- ・ Windows システム

MathWorks Web サイトでインストーラーを選択し、[実行] をクリックすると、インストーラーが自動的に起動します。インストーラーを保存した場合は、保存先のフォルダーにある自己解凍形式のインストーラー ファイルをダブルクリックします。自己解凍形式のインストーラー ファイルの名前は `matlab_release_$ARCH` です。release はインストールするリリース (R2020a など) を、\$ARCH は選択したアーキテクチャを示します。

解凍の完了後に、インストーラーが自動的に起動します。

後でインストーラーを再起動するには、`setup.exe` をクリックします。このファイルは、ファイルを解凍したフォルダーの最上位にあります。

- ・ macOS システム

MathWorks Web サイトからダウンロードした `dmg` ファイルをダブルクリックします。`InstallForMacOSX.app` をダブルクリックします。

- ・ Linux システム

`unzip` コマンドを使用して、MathWorks Web サイトからダウンロードしたアーカイブ ファイルからファイルを解凍します。ファイルの解凍後、次のインストーラー コマンドを実行します。

```
./install
```

手順 4: ソフトウェア ライセンス許諾書の確認

ソフトウェア ライセンス許諾書を確認し、条件に同意する場合は [はい] を選択して [次へ] をクリックします。

メモ インストール後に適宜エンド ユーザー ライセンス許諾書を表示するには、MATLAB コマンド ウィンドウで次のコマンドを実行します。

```
>> edit( fullfile(matlabroot, 'license_agreement.txt') )
```

手順 5: ライセンス ファイルの選択

手順 1 でダウンロードしたライセンス ファイルの名前とパスを入力します。[次へ] をクリックします。

ライセンスに含まれるホスト ID をインストーラーが見つけない場合、インストール完了後にホスト ID を手動で追加するよう指示するメッセージが表示されます。

手順 6: 保存先フォルダーの選択

保存先フォルダーは、ネットワーク ライセンス マネージャーをインストールする場所です。既定のインストール フォルダーをそのまま使用するか、[参照] をクリックして別のフォルダーを選択します。指定したフォルダーが存在しない場合は、インストーラーによって作成されます。

保存先フォルダーは絶対パスでなければなりません。MathWorks では、ネットワーク ライセンス マネージャーを専用のフォルダーにインストールすることを推奨します。ドライブの最上位を選択した場合、選択内容を確認するように求められます。

フォルダー名を指定するときには、次の条件があります。

- ・ 任意の英数字に加えて、アンダースコアなどの一部の特殊文字を使用できます。
- ・ 英語以外の文字は使用できません。
- ・ フォルダー名に無効な文字を含めることはできません。また、保存先の名前を“private”にすることはできません。

フォルダー名の入力を誤った場合にやり直すには、[既定値に戻す] をクリックします。

手順 8: オプションの選択 (Windows システムのみ)

ネットワーク ライセンス マネージャー サービスを設定することにより、システム起動時にライセンス マネージャーが自動的に起動し、Windows の [サービス] コントロール パネルでライセンス マネージャーを一元管理できます。システム起動時にライセンス マネージャーを自動的に起動する場合は、[サービスとして構成] チェック ボックスをオンにします。

ネットワーク ライセンス マネージャーの既定の設定を確認するには、[既定の設定の表示] をクリックします。ネットワーク ライセンス マネージャー サービスを設定しないことを選択した場合は、後から設定できます。

メモ 新しいネットワーク ライセンス マネージャーをインストールするまで既存のネットワーク ライセンス マネージャーを継続して使用する場合は、[サービスとして構成] チェックボックスをオンにしないでください。この場合でも、インストーラーによりネットワーク ライセンス マネージャー ファイルがインストールされます。インストールが完了したら、既存のライセンス マネージャーを停止して、新しいライセンス マネージャーを起動できます。

手順 9: 選択内容の確認とインストール

インストールの選択内容のまとめを確認します。設定を変更するには、ナビゲーション バーのトピックをクリックします。インストールを続行するには、[インストールの開始] をクリックします。

インストールが完了したら、構成を完了するために必要な追加の手順が表示されるかどうかを確認し、[閉じる] をクリックします。追加の手順が必要な場合は、クライアント マシンに MATLAB をインストールして実行する前に完了しておきます。

参考

関連する例

- ・ 「ネットワーク ライセンス マネージャーのインストールと構成の計画」 (p. 2-2)

インターネット接続を使用したネットワーク ライセンス マネージャーのインストール

インターネットに接続しているコンピューターにネットワーク ライセンス マネージャーをインストールします。MATLAB ソフトウェアをクライアント システムにインストールする前に、ライセンス マネージャーをインストールして実行していなければなりません。「ネットワーク ライセンス マネージャーのインストールと構成の計画」 (p. 2-2) を参照してください。

ネットワーク ライセンス マネージャーは、サイトで 1 回のみインストールする必要があります。

手順 1: ライセンス ファイルのダウンロード

- 1 MathWorks Web サイトのライセンス センターに移動します。指示があった場合は、MathWorks アカウントにサインインします。
- 2 このインストールに使用するネットワーク ライセンスをクリックします。
- 3 [インストールとアクティベーション] タブをクリックし、[サーバーのアクティベーションを実行] をクリックします。
- 4 ネットワーク ライセンス マネージャーを実行するコンピューターのホスト ID を取得します。
What is a Host ID? を参照してください。
- 5 ネットワーク ライセンス マネージャーを実行するコンピューターのオペレーティング システムのタイプとホスト ID を指定します。オプションで、アクティベーションに説明ラベルを割り当てることもできます。[続行] をクリックします。
- 6 [ソフトウェアはインストールされていますか?] に [いいえ] と回答して、[続行] をクリックします。
- 7 [ライセンス ファイルをダウンロード] または [ライセンス ファイルを電子メールで送信] を選択します。

いずれのオプションを選択した場合でも、ネットワーク ライセンス マネージャーをインストールするサーバーにライセンス ファイルを必ず保存してください。

[続行] をクリックします。

このワークフローでは、ライセンス センターの手順 2 と手順 3 をスキップし、引き続きここに示す手順に従うことができます。

手順 2: 製品インストーラーのダウンロードと起動

- 1 MathWorks Web サイトのダウンロード ページから MathWorks 製品のインストーラーをダウンロードします。

Web サイトでインストーラーを選択すると、ライセンス マネージャー ファイルではなく、選択したプラットフォームでインストーラーを実行するために必要なファイルが渡されます。インストール時に、インストーラーが必要なファイルを MathWorks からダウンロードします。

- 2 インストーラーを起動します。

- ・ Windows システム

MathWorks Web サイトでインストーラーを選択し、[実行] をクリックすると、インストーラーが自動的に起動します。インストーラーを保存した場合は、保存先のフォルダーにある自己解凍形

式のインストーラー ファイルをダブルクリックします。自己解凍形式のインストーラー ファイルの名前は `matlab_release_$ARCH` です。release はインストールするリリース (R2020a など) を、\$ARCH は選択したアーキテクチャを示します。

解凍の完了後に、インストーラーが自動的に起動します。

後でインストーラーを再起動するには、`setup.exe` をクリックします。このファイルは、ファイルを解凍したフォルダーの最上位にあります。

- ・ macOS システム

MathWorks Web サイトからダウンロードした `dmg` ファイルをダブルクリックします。`InstallForMacOSX.app` をダブルクリックします。

- ・ Linux システム

`unzip` コマンドを使用して、MathWorks Web サイトからダウンロードしたアーカイブ ファイルからファイルを解凍します。ファイルの解凍後、次のインストーラー コマンドを実行します。

```
./install
```

- 3 インストーラーからサインインを指示されたら、[詳細オプション]、[ネットワーク ライセンス マネージャーをインストールする] をクリックします。

手順 3: ソフトウェア ライセンス許諾書の確認

ソフトウェア ライセンス許諾書を確認し、条件に同意する場合は [はい] を選択して [次へ] をクリックします。

メモ インストール後に適宜エンド ユーザー ライセンス許諾書を表示するには、MATLAB コマンド ウィンドウで次のコマンドを実行します。

```
>> edit( fullfile(matlabroot, 'license_agreement.txt') )
```

手順 4: ライセンス ファイルの選択

手順 1 でダウンロードしたライセンス ファイルの名前とパスを入力します。[次へ] をクリックします。

ライセンスに含まれるホスト ID をインストーラーが見つけない場合、インストール完了後にホスト ID を手動で追加するよう指示するメッセージが表示されます。

手順 5: 保存先フォルダーの選択

保存先フォルダーは、ネットワーク ライセンス マネージャーをインストールする場所です。既定のインストール フォルダーをそのまま使用するか、[参照] をクリックして別のフォルダーを選択します。指定したフォルダーが存在しない場合は、インストーラーによって作成されます。

保存先フォルダーは絶対パスでなければなりません。MathWorks では、ネットワーク ライセンス マネージャーを専用のフォルダーにインストールすることを推奨します。ドライブの最上位を選択した場合、選択内容を確認するように求められます。

フォルダー名を指定するときには、次の条件があります。

- ・ 任意の英数字に加えて、アンダースコアなどの一部の特殊文字を使用できます。
- ・ 英語以外の文字は使用できません。
- ・ フォルダー名に無効な文字を含めることはできません。また、保存先の名前を“private”にすることはできません。

フォルダー名の入力を誤った場合にやり直すには、[既定値に戻す] をクリックします。

手順 6: オプションの選択 (Windows システムのみ)

ネットワーク ライセンス マネージャー サービスを設定することにより、システム起動時にライセンス マネージャーが自動的に起動し、Windows の [サービス] コントロール パネルでライセンス マネージャーを一元管理できます。システム起動時にライセンス マネージャーを自動的に起動する場合は、[サービスとして構成] チェック ボックスをオンにします。

ネットワーク ライセンス マネージャーの既定の設定を確認するには、[既定の設定の表示] をクリックします。ネットワーク ライセンス マネージャー サービスを設定しないことを選択した場合は、後から設定できます。

メモ 新しいネットワーク ライセンス マネージャーをインストールするまで既存のネットワーク ライセンス マネージャーを継続して使用する場合は、[サービスとして構成] チェックボックスをオンにしないでください。この場合でも、インストーラーによりネットワーク ライセンス マネージャー ファイルがインストールされます。インストールが完了したら、既存のライセンス マネージャーを停止して、新しいライセンス マネージャーを起動できます。

手順 7: 選択内容の確認とインストール

インストールの選択内容のまとめを確認します。設定を変更するには、ナビゲーション バーのトピックをクリックします。インストールを続行するには、[インストールの開始] をクリックします。

インストールが完了したら、構成を完了するために必要な追加の手順が表示されるかどうかを確認し、[閉じる] をクリックします。追加の手順が必要な場合は、クライアント マシンに MATLAB をインストールして実行する前に完了しておきます。

参考

関連する例

- ・ 「ネットワーク ライセンス マネージャーのインストールと構成の計画」 (p. 2-2)

ネットワーク ライセンス マネージャー ソフトウェアの更新

ネットワーク ライセンス マネージャー ソフトウェアを更新するには、ライセンス マネージャーを停止してから再起動する必要があります。この手順を実行するのはネットワーク ライセンス管理者でなければなりません。

ライセンス ファイルの運用に関する潜在的な問題を回避するために、MATLAB ソフトウェアをアップグレードするときには常に、ネットワーク ライセンス マネージャー ソフトウェアのアップグレードを検討してください。

手順 1: ネットワーク ライセンス マネージャーの停止

ネットワーク ライセンス マネージャーを実行中の場合は終了します。

- ・ Linux システムおよび macOS システム – `lmdown` コマンドを使用します。詳細については、「コマンド ライン ユーティリティの使用」を参照してください。
- ・ Windows システム – 競合を回避するために既存のサービスを削除します。
 - 1 `matlabroot\etc\ARCH` フォルダーにある `lmttools.exe` ファイルをダブルクリックして、`LMTTOOLS` を起動します。ここで、`matlabroot` は MATLAB インストール フォルダー、`ARCH` は `win64` などのプラットフォーム固有のサブフォルダーです。
 - 2 [Config Services] タブを選択します。
 - 3 [Service Name] メニューから、削除するサービスを選択して [Remove Service] をクリックします。

手順 2. インストール方法の選択

ネットワーク ライセンス マネージャーを更新するために、ソフトウェア デーモンのみをダウンロードするか、MATLAB インストーラーを使用するかを選択できます。

ダウンロードしたデーモンを使用したネットワーク ライセンス マネージャー ソフトウェアの更新

ネットワーク ライセンス マネージャーが既にインストールされ、設定されている場合は、MathWorks インストーラーを使用する代わりにサーバーに直接新しいネットワーク ライセンス マネージャー デーモンをダウンロードして、ソフトウェアの最新バージョンをインストールできます。ライセンス マネージャー デーモンには、次のものが含まれます。

- ・ `lmgrd` – ネットワーク ライセンス マネージャー デーモン
 - ・ `m1m` – MathWorks ベンダー デーモン
- 1 手順 1 で説明したように、ネットワーク ライセンス マネージャーを停止します。
 - 2 MathWorks Web サイトの License Manager Download から、使用しているプラットフォーム用の zip ファイルをダウンロードします。
 - 3 ファイルを zip ファイルからネットワーク ライセンス マネージャーのフォルダーに解凍します。ライセンス マネージャー ファイルの既定の場所は、`matlabroot\etc\ARCH` フォルダーです。`matlabroot` は MATLAB インストール フォルダー、`ARCH` はプラットフォーム固有のサブフォルダーを表します。
 - 4 ネットワーク ライセンス マネージャーを再起動し、必要に応じて設定します。

MATLAB インストーラーを使用したネットワーク ライセンス マネージャー ソフトウェアの更新

- 1 手順 1 で説明したように、ネットワーク ライセンス マネージャーを停止します。
- 2 ライセンス マネージャーのソフトウェア更新をインストールします。「ライセンス サーバーへのライセンス マネージャーのインストール」の手順に従います。

参考

関連する例

- ・ 「ネットワーク ライセンス マネージャーの起動と停止」
- ・ 「ネットワーク ライセンス マネージャーの監視」

